

# 令和4年度 肢体不自由児協会事業報告

令和元年度以降、コロナ禍にあって休止していた「きぼっこキャンプ」を、共催団体のきぼっこキャンプ実行委員会（ボランティア団体）と協議を重ね、対策を講じることでおこなうことができました。このことは、令和5年度の第50回きぼっこキャンプ実施への足がかりになりました。

令和3年度に宮城県内「障がい児親の会ご紹介」の冊子を作成・配付を通して得た親の会との協働関係については、「親なきあと」を念頭に置きながら、「将来的に必要なお金について考える」をテーマとする学習会を開催し、更に連携を深めることに努めました。

宮城県の地域生活支援事業として実施した「パソコンボランティア養成講座」では、基礎講座及び応用講座に加えて、医療的ケア児を含め重度重複肢体不自由児のコミュニケーション支援を内容とする「パソコンボランティア養成学習会」を開催しました。

また、地域との連携を図り、亘理町障害者等地域自立支援協議会をはじめとして、山元町障害者地域協議会、介護福祉士養成校の会議に参画しました。

## 1 普及運動の実施

本運動は、ノーマライゼーションの理念に基づき、肢体不自由児等の障がいがある子どもとその家族の視座に立ち、地域共生社会の実現を目指す運動として実施しています。

### (1) 「障がいのある子どもに愛の手を」普及運動

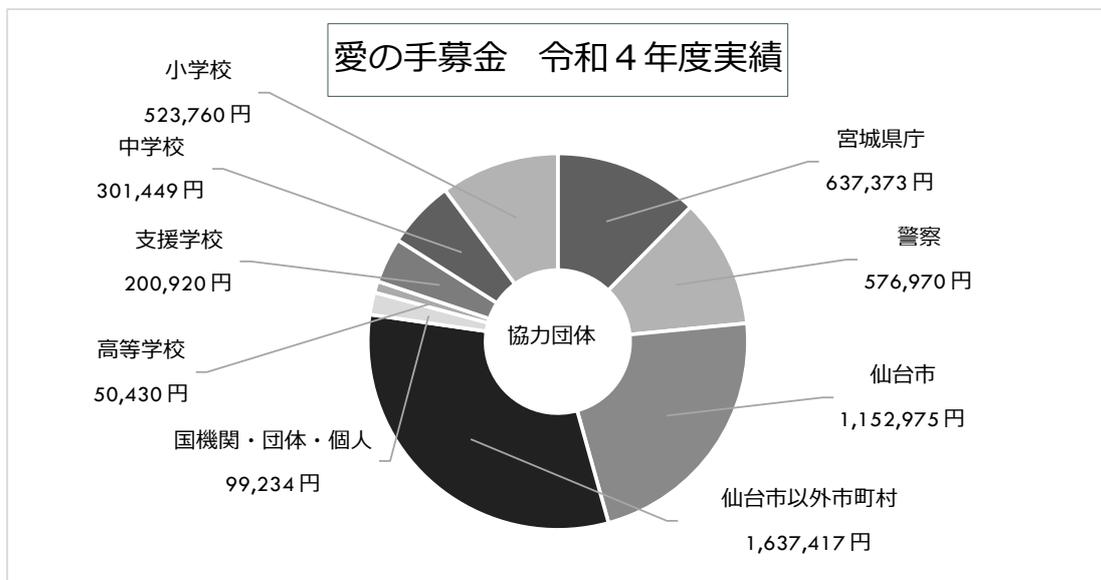
運動趣旨、事業内容に加えて、障がいのある子どもに対する理解促進を図り、障がい者に関するマークを掲載したリーフレット「肢体不自由児協会事業募金にご協力を」を作成し、県民の方々に配布しました。

また、障がい児（者）の自立援助のための事業の協賛（事業資金）を募りました。

ア 運動の趣旨	障がい児親の会の活動支援と協働について、関係団体・機関等との連携を図りながら、親の会等セルフヘルプグループを支援するシステム構築を目指す。
イ 普及運動地域	宮城県一円
ウ 事業資金募集の概要	
（ア）協賛金額	1口200円
（イ）募集期間	令和4年9月1日から令和5年1月31日まで
（ウ）募集対象	宮城県内官公所(署)、団体、(公・私立)小・中・高等・特別支援学校など

令和4年度愛の手募金実績

依頼先		ご協力口数	募金額(円)
県 庁	本 庁	1,453	279,398
	地方公所	1,854	357,975
	計	3,307	637,373
市 町 村	仙台市	5,851	1,152,975
	他市町村	7,618	1,637,417
	計	13,469	2,790,392
宮城県警察	県警本部	1,433	285,740
	警察署	1,470	291,230
	計	2,903	576,970
他機関・団体等	国機関	75	14,690
	団 体	249	49,378
	個人等	7	35,166
	計	331	99,234
学 校	小学校	2,672	523,760
	中学校	1,578	301,449
	高等学校	256	50,430
	支援学校	1,028	200,920
	計	5,534	1,076,559
愛の手募金合計		25,544	5,180,528



上記団体の職員等有志よりご協力いただきました実績です。

(2) 第70回「手足の不自由な子どもを育てる運動」

社会福祉法人日本肢体不自由児協会、各都道府県の肢体不自由児協会が主催して、全国一斉に展開した第70回「手足の不自由な子どもを育てる運動」を宮城県内の関係諸団体に対して周知を図り、併せて、本運動を推進しました。

ア 後援

(全国)

内閣府	厚生労働省
文部科学省	日本郵便株式会社
都道府県	日本障害者協議会
全国社会福祉協議会	全国肢体不自由児者父母の会連合会
全国肢体不自由児施設運営協議会	全国特別支援学校肢体不自由教育校長会
全国都道府県教育長協議会	全国連合小学校長会
全日本中学校長会	全国高等学校長協会
日本私立中学高等学校連合会	日本PTA全国協議会
日本放送協会	日本チャリティプレート協会
日本医師会	全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会

(宮城)

宮城県	仙台市
宮城県教育委員会	仙台市教育委員会
宮城県社会福祉協議会	宮城県肢体不自由児者父母の会連合会
宮城県小学校長会	仙台市小学校長会
宮城県中学校長会	仙台市中学校長会
宮城県市町村教育委員会協議会	

イ 運動期間 令和4年11月10日から12月10日まで

(ア) 手足の不自由な子どもを育てる運動のポスターを県内小学校、中学校、特別支援学校に掲示を依頼し、啓発活動をおこないました。

(イ) 肢体不自由児・者への認識と関心を深め、併せて、障がい児・者の自立援助のため、希望する児童生徒と教職員に「友情と愛の絵はがき」「クリアファイル」「2WAYフォルダー」を頒布しました。

## 2 社会参加促進事業の実施

(1) 第49回「きぼっこキャンプ」

主 催：社会福祉法人 宮城県障がい者福祉協会 肢体不自由児協会事業

共 催：きぼっこキャンプ実行委員会

後 援：宮城県、宮城県教育委員会、宮城県肢体不自由児者父母の会連合会

参加者：児童生徒5名、ボランティア(学生)8名、ボランティアスタッフ11名、ボランティアOG3名、OB2名

キャンプ実施日・参加人数：

7月23日（土）9：30～12：00（会場 宮城県障害者福祉センター）

8月7日（日）9：30～12：00（会場 宮城県障害者福祉センター）

8月13日～14日（1泊2日）（AONE×MATKA 川崎町青根）

スタッフ会議：9回（会場 宮城県障害者福祉センター）

ボランティアトレーニング：6回（会場 宮城県障害者福祉センター5回、  
AONE×MATKA 1回）

きぼっこキャンプ後のお楽しみ会（ボランティア学生企画）

秋のお楽しみ会 日 時：11月13日（日）10：00～12：30

会 場：宮城県障害者福祉センター

内 容：ボッチャ体験、懇談会

車いす送迎車寄贈式参加

参加者：12名（4家庭6名、ボランティア6名）

春のお楽しみ会 日 時：3月4日（土）10：00～12：30

会 場：宮城県障害者福祉センター

内 容：ボッチャ、卒業を祝う会（小学校1名、中学校3名）

参加者：14名（5家庭児童生徒6名、ボランティア8名）

### 3 セルフヘルプグループ支援システム推進事業

#### （1）親の会学習会（親の会と共催）

障がい児（者）家庭のライフステージごとの生活課題とお金の対策について、親が亡くなる前に考えておきたい、お金に関する制度及び仕組みなどを含めての学習会を開催しました。

テーマ：「将来的に必要なお金について考える」

講 師：特定非営利活動法人障がい者の暮らしとお金の相談室 齋藤 真一氏

##### 第1回学習会

日 時：9月8日（木）10：00～12：00

会 場：亘理町保健福祉センター 会議室

参加者：重症心身障がい児親の会「ベリーの会」 5名

##### 第2回学習会

日 時：11月2日（水）10：00～12：00

会 場：気仙沼市市民福祉センターやすらぎ 会議室

参加者：コミュニティ広場ふぁみりあ（5名）、気仙沼マザーズホーム保護者等  
10名

#### （2）重症心身障がい児親の会「ベリーの会」への協力

4月に計画されていたベリーの会の総会は、コロナの影響により書面表決となりました。その他の諸行事に参加しました。

行事	期日	主たる内容	会場	出席者
定例会	5/19(木) 10:00 ～12:00	・ 亶理町災害時個別避難支援計画について ・ 手帳取得者名義の自動車税について ・ その他、意見交換等	亶理町中央公民館	会員 5 名 肢不協 1 名
定例会	6/16(木) 10:00 ～12:00	・ 地域交流 音楽会について ・ その他、意見交換等	亶理町保健福祉センター	会員 6 名 肢不協 1 名
きょうだい支援	11/3(木) 10:00 ～13:00	・ バーベキュー交流会	グリーンピア岩沼	会員 5 家庭 11 名 ボランティア 10 名 肢不協 1 名
クリスマス会	12/17(土) 10:00 ～15:30	・ コンサート NPO 子育て応援団 ピンポンパン	亶理町中央公民館	会員 8 家庭 22 名 ボランティア 9 名 肢不協 1 名
交流会	2/16(木) 10:00 ～12:30	・ 制作活動 (タイルアート)	亶理町保健福祉センター	会員 4 名 肢不協 1 名

#### 4 地域生活支援事業

##### (1) パソコンボランティア養成業務 (受託事業)

障がい者の福祉に理解と熱意を有し、情報通信技術に一定の知識・技能を有する者に対して、障がい者のパソコン機器等の使用に関する支援に必要な技術等の習得を目標とするパソコンボランティア養成講座を通してパソコンボランティアを養成し、もって障がい者の社会参加促進を図りました。

##### ア パソコンボランティア養成講座の概要 (会場:宮城県障害者福祉センター)

	期 日	講 師 (敬称略)	受講者
基礎課程	9月3日(土) (9:30～16:30)	・ オリエンテーション、社会福祉概論 宮城県障がい者福祉協会 末田 耕司 ・ 肢体不自由者とICT支援について 仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター 堀米 香菜 ・ 肢体不自由者支援の実際 メイ・ソリューション株式会社 木島 真央	5名
中上級課程	9月17日(土) 10月1日(土) 10月15日(土) (9:30～16:30)	9月17日 ・ 肢体不自由者支援機器 (スイッチインターフェイス等) 東北福祉大学 情報福祉研究室 高橋 俊史 ・ パソコンボランティア活動の実際 パソコンボランティア 田邊 治	5名

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肢体不自由者支援機器・ソフト (ipad)  仙海市重度障害者コミュニケーション支援センター 木島 真央</li> <li>10月1日</li> <li>・ 視覚障害者支援ソフト (音声入力ソフト)  仙海市視覚障害者福祉協会 鳴原 真一</li> <li>・ コミュニケーションと自己覚知  相談支援事業所 おもいやライフ 高橋 壮</li> <li>・ コミュニケーションについて  宮城県障がい者福祉協会 末田 耕司</li> <li>10月15日</li> <li>・ AT、AACによるコミュニケーション支援  楽暮プロジェクト 竹島 久志</li> <li>・ 障がい者福祉概論、まとめ  宮城県障がい者福祉協会 末田 耕司</li> </ul>	
--	--	--

イ パソコンボランティア養成学習会の概要 (会場:宮城県障害者福祉センター)

期 日	講 師 (敬称略)	受講者
2月19日(日) (9:30~16:30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AT、AACによるコミュニケーション支援  ~重度重複障害児童生徒の支援~  楽暮プロジェクト 竹島 久志</li> </ul>	5名

## 5 地域との連携・地域公益事業

### (1) 関連機関委員委嘱等による会議出席の概要

#### ア 亘理町障害者等地域自立支援協議会

全体会 2回参加

第1回 令和3年度 全体会及び各部会の活動状況報告

令和4年度 全体会及び各部会の活動計画

県南エリアコミュニティ地域支援拠点県南ありのまま舎の進捗状況報告

第2回 令和4年度 全体会及び各部会の活動状況報告

県南エリアコミュニティ地域支援拠点県南ありのまま舎の進捗状況報告

子ども部会 2回参加

第1回 情報共有、部会長選任、協議事項(取り組み計画、活動報告等)

第3回 医療的ケア児への支援、不登校児への支援、今年度振り返り、  
次年度の取り組みについて

#### イ 山元町障害者等地域協議会 2回参加

第1回 令和3年度山元町障害者地域協議会の取組状況と地域課題について  
障害者計画・障害福祉計画の状況について

第2回 山元町障害者地域協議会における障害福祉施策検討整理について  
山元町地域福祉計画策定について

ウ 東北保健医療専門学校 教育課程編成委員会（介護福祉課） 2回参加  
議事 国家試験について、介護福祉士養成課程新カリキュラムについて  
介護実習について、規則（職務）第3条に基づく意見交換

## 6 その他

### (1) 相談支援

主たる新規相談

- ・子ども用車いすの貸出
- ・肢体不自由者（施設利用者） 1名（パソコン学習支援）
- ・大学生 1名（卒業論文に関して）
- ・大学教員 1名（医療的ケア児に関する研究について）
- ・ベスト（着衣）の寄贈先について

### (2) 社団法人生命保険協会宮城県協会「福祉募金寄贈先」の推薦施設選定のため訪問

- ・放課後等デイサービス（山元町） 6月 8日
- ・放課後等デイサービス（美里町） 6月15日
- ・放課後等デイサービス（名取市） 6月16日

### (3) 寄附受付 車いす送迎車

推薦団体 一般社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会  
宮城県肢体不自由児者父母の会連合会

寄贈団体 アステラス製薬株式会社 アステラス・フライングスター基金

寄贈車 ダイハツ アトレー（白）（4WD，軽自動車）

寄贈日 11月13日（日）